

令和3年度 東京都公立学校情緒障害教育研究会 定期総会資料

- 1 日時 令和3年4月20日（火）午後2時～4時20分
- 2 場所 品川区立総合区民会館『きゅりあん』 大ホール
国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール（サテライト会場）
- 3 次第 第1部・・・・・・・・定期総会 午後2時～2時30分
- (1) 開会の言葉
 - (2) 会長あいさつ
 - (3) 来賓あいさつ
 - (4) 来賓紹介
 - (5) 議長選出
 - (6) 議事
 - ①令和2年度事業報告
 - ②令和2年度決算報告
 - ③会計監査報告
 - ④令和3年度役員選出
 - ⑤新役員等紹介
 - ⑥令和3年度事業計画
 - ⑦令和3年度予算案
 - ⑧その他
 - (7) 議長解任
 - (8) 閉会の言葉

第2部・・・・・・・・記念講演 午後2時45分～4時15分

演 題「 **学校経営の視点から特別支援教室を考える**
～指導の充実と専門性の向上を図るためには～ 」

講 師 渡辺 秀貴 先生

創価大学 教職大学院 教授（本会元会長）

* 本会は、東京都教育委員会研究推進団体です。

令和2年度 東京都公立学校情緒障害教育研究会 活動報告

研修会名	企画	期日	時間	場所	内容・テーマ・演題	講師等	参加者数
定期総会・記念講演会	本部 北	4月21日	14:00	北とひあ さくらホール	記念講演 演題「通級による指導を申しむ〜子供の見方、関わり方〜」	前新宿区特別支援相談員 長谷川 安佐子先生	中止
第1回ブロック研修会 (入門研修)	東	5月19日					中止
	北	5月19日					
	南	5月19日					
	多摩南	5月19日					
	多摩北	5月19日					
第1回ブロック研修会 合計(人)							
第2回ブロック研修会 (入門研修)	東	6月23日					中止
	北	6月23日					
	南	6月23日					
	多摩南	6月23日					
	多摩北	6月23日					
第2回ブロック研修会 合計(人)							
第3回ブロック研修会 (教室・学級運営)	東	7月14日					中止
	北	7月14日					
	南	7月14日					
	多摩南	7月14日					
	多摩北	7月14日					
第3回ブロック研修会 合計(人)							
中学校特別支援教室課題研修会	本部	8月21日					中止
臨時研修会	本部	9月1日	14:30	国立市立国立第二小学校(ホスト校) ミニサテライト 47校	第1部 座談会(Vimeoを活用した動画視聴) 「特別支援教室、感統教室下での通級による指導と配慮」 第2部 質疑応答・意見交換 (Zoom)	国立市立国立第二小学校長 小林 理人 西東京市立東伏見小学校指導教諭 上山 雅久 あきる野市立多西小学校主幹教諭 中村 敬秀 調布市立石原小学校主任教諭 尾形 俊亮	577
	東	9月8日	14:30	墨田区立錦糸小学校(ホスト校) 墨田区立外手小学校 墨田区立立国小学校 墨田区立菊川小学校	「発達障害児の理解と指導の基礎・基本 〜コロナの状況もふまえて〜」 (ホスト校からのZoom配信)	Space Zero PDD心理教育研究所所長 (元福島大学大学院教授) 水野 薫先生	112
第4回ブロック研修会 (専門研修)	北	9月8日			紙面による教材交流(略案・教材紹介など)		
	南	9月8日	14:30	世田谷区立京西小学校 体育館	「特別支援教育で大切にしたいこと」	早稲田大学大学院教職研究科・保健センター学生相談室 臨床心理士 長岡 恵理先生	102
	多摩南	9月8日	14:30	府中市立府中第九小学校 体育館	「特別支援教室で求められる学習動作の指導について 〜新型コロナ対策も視野に入れて〜」	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻 大学院保健福祉学専攻 教授 菅田 哲先生	114
	多摩北	9月8日	14:30	ルネこだいら 小ホール	「特別支援教室における小集団について 〜小集団指導を行う意味と課題を考える〜」	町田市立南成瀬小学校サポーターチーム講師 伊藤 久美先生	135
第4回ブロック研修会 合計(人)							
463							

研修会名	企画	期日	時間	場所	内容・テーマ・演題	講師等	参加者数
第5回ブロック研修会 (専門研修)	東	10月13日	14:30	江東区立藤巻小学校 体育館	「特別支援教室で求められる学習動作の指導について ～新型コロナ対策も視野に入れて～」	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻 大学院保健福祉学研究所 教授 榎田 哲先生	98
	北	10月13日	14:30	国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟セミナーホール417	「発達障害児の理解と指導の基礎・基本 ～コロナの状況もふまえて～」	Space Zero PDD心理教育研究所 所長 (元福島大学大学院教授) 水野 薫先生	100
	南	10月13日	14:30	大田区池上会館	「特別支援教室における指導について ～授業をどう組み立て、指導するか～」	町田市立南成瀬小学校 サポートルーム 講師 伊藤 久美先生	102
	多摩南	10月13日	14:30	東三鷹学園三鷹市立北野小学校 体育館 鶴布市立杉森小学校 体育館 ミニシアター 24 校	「感情のコントロールの育ちのメカニズム」 (講師からのZoom配信)	東京学芸大学 総合教育学系心理学講座 教授 大河原 美以先生	243
	多摩北	10月13日	14:30	ルネこだいら 小ホール	「知能検査WISC-IVの結果の解釈 ～発達特性の理解のために～」	日本臨床発達心理士会茨城支部 支部長 大六 一志先生	164
	第5回ブロック研修会 合計(人)						
会報「みちびき」134号発行	本部	10月			公立幼・小・中学校等全校配布	計2300部	
第5回夏季研究大会 兼第5回新情報秋季セミナー	本部	11月10日	14:30	国立市立国立第二小学校(ホスト校) 足立区立立川小学校 江東区立第五砂町小学校 北区立西芳岡小学校 品川区立第四日野小学校 品川区立在野平塚学園 世田谷区立松橋小学校 調布市立石原小学校 町田市立府中第三小学校 町田市立南成瀬小学校 立川市立第八小学校	新情報実態調査報告(DVD視聴) 記念講演(DVD視聴) 演題「通級による指導を愉しむ～子供の見方、関わり方～」 質疑応答(Zoom)	前新宿区特別支援相談員 長谷川 安佐子先生	547
	東	12月8日	14:30	墨田区立錦糸小学校(ホスト校) 墨田区立第三幸島小学校 墨田区立中川小学校 墨田区立梅若小学校	「特別支援教室の指導・支援の考え方 ～アースの見取りと指導内容の組み立て方～」 (ホスト校からZoom配信)	町田市立南成瀬小学校 サポートルーム 講師 伊藤 久美先生	79
	北	12月8日	14:30	国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟セミナーホール417	「知能検査WISC-IVの結果の解釈 ～発達特性の理解のために～」	日本臨床発達心理士会茨城支部 支部長 大六 一志先生	95
	南	12月8日	14:30	大田区立南蒲小学校 体育館	「児童期の言語発達：評価と支援」	DIVERSE・ダイハース ことばの発達支援・学習支援室 代表 松浦 千春先生	102
	多摩南	12月8日	14:30	府中市立住吉小学校 体育館	実践発表(町田市立忠生第三小学校・町田市立本町小学校) 「賢い体の育て方 ～ヒラミット構造の考え方に基づいた実践事例～」	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻 大学院保健福祉学研究所 教授 榎田 哲先生	105
	多摩北	12月8日	14:30	柴崎学習館	「発達障害児の認知特性に即した指導」	Space Zero PDD心理教育研究所 所長 (元福島大学大学院教授) 水野 薫先生	90
第6回ブロック研修会 合計(人)							471
第7回ブロック研修会 (地区別)	地区	2月9日	14:30		各区市町村において 参加者人数は集計していない		
会報「みちびき」135号発行	本部	3月			公立幼・小・中学校等全校配布	計2300部	
令和2年度活動報告資料発行	本部	3月			発行		
全研修会参加者合計(人)							2765

令和2年度 決算報告

(単位：円)

1	収入	¥2,376,261
2	支出	¥1,438,070
3	差引残高	¥938,191

〈収入内訳〉

款	項	項目	予算額	決算額	差額(決算-予算)	備考
1	1	会費	¥1,500,570	¥1,572,570	72,000	
2	1	繰越金	¥275,408	¥275,408	0	
3	1	雑収入	¥432,122	¥528,283	96,161	研究大会会場費返金
合計			¥2,208,100	¥2,376,261	168,161	

〈支出内訳〉

款	項	項目	予算額	決算額	残額	
1	運営費		¥370,000	¥146,474	223,526	
	1	事務費	¥40,000	¥18,922	21,078	
	2	総会費	¥160,000	¥107,532	52,468	
	3	総会準備費	¥150,000	¥0	150,000	次年度当日支払いのため、15万円を繰り越し
	4	HP運営費	¥20,000	¥20,020	-20	
2	全体事業費		¥743,000	¥376,645	366,355	
	1	実態調査費	¥3,000	¥1,820	1,180	
	2	広報費	¥240,000	¥149,540	90,460	みちびき133、134号
	3	研究紀要費	¥140,000	¥140,240	-240	R元年度分
	4	全体研究費	¥360,000	¥85,045	274,955	
		総会記念講演費	¥0	¥0	0	本年度中止
		夏季研究大会費	¥180,000	¥54,690	125,310	
		夏季研究大会準備費	¥150,000	¥0	150,000	東京オリンピック・パラリンピックと時期が重なるため準備5割り(次年度へ繰り越し)
		課題研修費	¥30,000	¥30,355	-355	臨時研修会(オンライン)、動画共有サービス
		秋季セミナー費	¥0	¥0	0	夏季研究大会と合同開催
3	ブロック活動費		¥730,000	¥626,799	103,201	
	1	東ブロック活動費	¥140,000	¥97,858	42,142	
	2	北ブロック活動費	¥140,000	¥106,407	33,593	
	3	南ブロック活動費	¥140,000	¥91,694	48,306	
	4	多摩南ブロック活動費	¥140,000	¥118,010	21,990	
	5	多摩北ブロック活動費	¥140,000	¥212,830	-72,830	ホール利用による会場費増額のため不足発生
	6	ブロック活動調整費	¥30,000	¥0	30,000	
4	外部団体会費		¥90,100	¥88,152	1,948	全情研分担金、東京都日閉症協会年会、振込手数料
5	積立金		¥200,000	¥200,000	0	積立金に20万円移行
6	予備費		¥75,000	¥0	75,000	
合計			¥2,208,100	¥1,438,070	770,030	

〈積立金〉

	昨年度繰越	今年度積立	今年度支出	積立残高	備考
積立金	¥344,518	¥200,000	¥0	¥544,518	

令和3年2月16日

東京都公立学校情緒障害教育研究会

会長

小林 理人

印

〃

会計

佐川 公太

印

令和3年2月16日

監査の結果、正確であることを認めます。

東京都公立学校情緒障害教育研究会

監事

渡辺 秀貴

印

〃

監事

片山 裕治

印

令和3年度 予算 (案)

(単位:円)

1	収入	¥2,794,764
2	支出	¥2,794,764
3	差引残高	¥0

〈収入内訳〉

款	項	項目	予算額	摘要
1	1	会費	¥1,572,570	令和2年度の収入と同額設定
2	1	繰越金	¥938,191	令和2年度差引残高
3	1	雑収入	¥284,003	都教委研究推進団体賞賜金(昨年度申請分)、銀行利息
合計			¥2,794,764	

〈支出内訳〉

款	項	項目	予算額	備考
1	運営費		¥590,000	
	1	事務費	¥50,000	全体運営に関わる事務用品、送料、会議経費、他
	2	総会費	¥210,000	事務用品、総会資料印刷費、送料、他
	3	総会準備費	¥300,000	今年度会場費(R2から繰越)、次年度会場準備費
	4	HP運営費	¥30,000	HP運営費
2	全体事業費		¥1,122,000	
	1	実態調査費	¥2,000	調査、事務費、他
	2	広報費	¥200,000	みちびき印刷費、送料、他
	3	研究紀要費	¥140,000	昨年度活動報告資料印刷費、郵送料
	4	全体研究費	¥780,000	
	-1	総会記念講演費	¥50,000	
	-2	夏季研究大会費	¥260,000	講師謝礼、講師依頼送料、他
	-3	夏季研究大会準備費	¥300,000	今年度・次年度大会会場費(R2夏季大会準備費から繰越)
-4	課題研修費	¥20,000	講師謝礼、資料印刷費、他	
-5	秋季セミナー費	¥0	夏季研究大会と合同開催	
-6	ICT・感染症対策費	¥150,000	オンライン研修対応費、新型コロナウイルス感染症等対策費	
3	ブロック活動費		¥730,000	※各ブロックの通帳上は昨年度の残金と合わせた額
	1	東ブロック活動費	¥130,000	事務用品、会議・研修会経費、謝礼、講師依頼送料、他
	2	北ブロック活動費	¥130,000	事務用品、会議・研修会経費、謝礼、講師依頼送料、他
	3	南ブロック活動費	¥130,000	事務用品、会議・研修会経費、謝礼、講師依頼送料、他
	4	多摩南ブロック活動費	¥140,000	事務用品、会議・研修会経費、謝礼、講師依頼送料、他
	5	多摩北ブロック活動費	¥150,000	事務用品、会議・研修会経費、謝礼、講師依頼送料、他
	6	ブロック活動調整費	¥50,000	ブロック活動費不足時調整分
4	外部団体費		¥90,000	全情研分担金、東京都自閉症協会年会費、他
5	積立金		¥200,000	記念研究大会、臨時総会、臨時全体研究会、臨時資料発行、備品購入のための積立金
6	予備費		¥62,764	不足時調整分
合計			¥2,794,764	

	昨年度繰越	今年度積立	積立残高	備考
積立金	¥544,518	¥200,000	¥744,518	

令和3年度 東京都公立学校情緒障害教育研究会 活動計画（案）

月	日	曜日	研修会名、事業名	企画運営本部の活動	地区ブロックの活動	備考
4	13	火	企画運営本部委員研修会①	定期総会・記念講演会準備（南ブロックが担当） 企画運営本部新体制発足	地区ブロックの活動	
		火	第1回 企画運営本部会・役員会	紹介、事業計画、役割分担 他		*役員会の部屋の確保
	20	火	令和3年度 定期総会・記念講演会	定期総会・記念講演会（運営担当：南ブロック）		*きゅりあん（品川区）大ホール（サテライト会場・オリゼン） *次年度予約（多摩南ブロック）R4.4.19を予約
5		火	地区ブロック本部会（5地区合同）	地区ブロック本部会	地区ブロック本部会	*定期総会後、会場内にて
	11	火	企画運営本部委員研修会②	ブロック研修会・課題研修会について	ブロック総務係、東ブロック研究会担当も参加	
	25	火	第1回 地区ブロック研修会（都情研入門）	★オンライン・サテライト5会場＋ミニサテライト20会場 情緒障害等通級指導学級、特別支援教室視点校、自閉症・情緒障害学級に関する実態調査、係名簿集約 等	第1回 地区ブロック研修会 &地区ブロック本部会	*各ブロックで都情研について説明と入門研修（講師手配は企画本部） *ブロック総務係は、地区ブロック本部の係名簿を作成（MLアドレス）
6	8	火	企画運営本部委員研修会③	ブロック年間計画調整、都教委連携、要望、実態調査、研究大会 他	ブロック総務係、東ブロック研究会担当も参加	
	22	火	第2回 地区ブロック研修会（都情研入門）	★オンライン・サテライト5会場＋ミニサテライト20会場	第2回 地区ブロック研修会 &地区ブロック本部会	
	6	火	企画運営本部委員研修会④	都教委連絡会準備、実態調査、研究大会 他	ブロック総務係、東ブロック研究会担当も参加	*次年度研究会会場予約（北ブロック）R4.7.29（金） 全日
7	13	火	第3回 地区ブロック研修会（教室・学級運営）	講師調整	第3回 地区ブロック研修会 &地区ブロック本部会	
	-	-	★東京都教育委員会との連絡会	会長・副会長（代表）・総務・庶務		*都教委日程調整等の幹事は都情研（会長が調整、輪番はR4都難言協→R5都弱視）
	-	-	◆会報「みちひき136号」発行	企画・編集・印刷	*ブロック広報係（記事、配布等）	
8	上旬		企画運営本部委員研修会	企画運営本部担当	臨時研修会準備（必要な係のみ）	必要な係のみ実施 会場：未定
	20	金	臨時 中学校特別支援教室課題研修会	企画運営本部担当		
		金	第2回 企画運営本部会・役員会（午前または課題研終了後）	中間報告、企画運営本部委員も参加	ブロック総務係も参加	
9	-	-	★三連協（都難言、都弱視）	会長・副会長（代表）・総務・庶務		8月17日～20日に実施、幹事は都情研（次年度都難言協）
	7	火	第4回 地区ブロック研修会（専門研修①）	講師調整	第4回 地区ブロック研修会 &地区ブロック本部会	
	28	火	企画運営本部委員研修会⑤	研究大会・セミナー、広報、次年度運営 他	ブロック総務係も参加	

月	日	曜	研修会名、事業名	企画運営本部の活動	地区ブロックの活動	備考
10	12	火	第5回 地区ブロック研修会（専門研修②）	講師調整	第5回 地区ブロック研修会 &地区ブロック本部会	
	26	火	企画運営本部委員研修会⑥・研究大会準備	研究大会・セミナー、広報、次年度運営 他	ブロック総務係・大会関連係も参 会	
	9	火	企画運営本部委員研修会・研究大会準備作業	研究大会準備最終確認・袋詰等作業	（運営担当：東ブロック）	*必要なければ中止
11	16	火	第6回夏季研究大会（兼 第6回秋季セミナー） 午後のみの開催（14：00～16：30）	★オンライン・サテライト10会場 企画運営本部企画総務・研修係担当	東ブロックが運営担当、北ブロック と多摩北ブロックが手伝い	*オリピック対応により研究大会を ここに移動 *次年度秋季セミナー会場予約（東ブ ロック）R4.11.15（火）を予約
	28	日	第53回 全国情緒障害教育研究協議会 東京大会	全情研主催		会場：亀戸文化センター（400人）？
12	7	火	第6回 地区ブロック研修会（専門研修③）	講師調整	第6回 地区ブロック研修会 &地区ブロック本部会	
	14	火	企画運営本部委員研修会⑦	次年度計画、広報、会計 他	ブロック総務係も参会	
	未定	-	◆会報「みちびき137号」発行	企画、編集、印刷	*ブロック広報係（記事、配布等）	*会場は、オリピックセンター（半 年前に予約）企画運営本部、再来年度 定期総会引き継ぎ準備 *ブロック会計精算（事前に本部会計 に金額等連絡を）
1	18	火	地区ブロック本部会（5地区合同） ・企画運営本部委員研修会⑧	今年度のまとめ・次年度計画・会計、 実態調査案	地区ブロック本部会（まとめ、引き継 ぎ、来年度準備、定期総会準備）	
	25	火	企画運営本部委員研修会	次年度計画（必要係のみ）		必要に係のみ実施
2	8	火	第7回 地区ブロック研修会（各区市町村）	各地区ブロック本部会へ	今年度の反省、引き継ぎ、次年度 に向けて	*日時場所を区市町村毎などで企画提案、 各ブロック副会長が承認。
	22	火	第3回 企画運営本部会・役員会	次年度計画案、役員案、決算報告他	副会長、各ブロック総務・会計係参会	*会長、副会長、監事等役員集合、会 計監査
3	8	火	企画運営本部委員研修会⑨	次年度準備 他	ブロック総務係も参会	*必要なければ中止
	未定	-	◆会報「みちびき138号」発行 ◆都情研「令和3年度 活動報告」発行	企画、編集、印刷	*ブロック広報係（記事、配布等）	

①地区ブロック研修会は、当該地区ブロック担当校長、地区ブロック本部のもと、5ブロックそれぞれで発表者、司会、記録、会場、講師手配等を行って実施する。

②地区ブロック総務係は、ブロック本部会の進行を行うとともに企画運営本部委員研修会に参会する。他のブロック係は、企画運営本部の要請に応じて企画運営本部委員研修会に参会する。

*地区ブロック本部会⇒ブロック担当校長、ブロック総務係、庶務係、会計係、研修係、調査係、広報係、地区連絡係で構成され、副会長（ブロック担当校長のうち1名）が召集する。

③輪番…定期総会（H29多摩南→H30多摩北→R1東→R2北→R3南→R4多摩南）、夏季研究大会（H29北→H30南→R1多摩南→R2多摩北→R3東→R4北）、秋季セミナー（H29東→H30北→R1南→R2多摩南→R3多摩北→R4東）

令和3年度 東京都公立学校情緒障害教育研究会 役員等 (案)

役職名	所属先名	職名	氏名	ブロック	備考
	住所、連絡先電話番号				
会長	墨田区立錦糸小学校	校長	伊藤 康次	東	新規
	〒130-0013 墨田区錦糸1-9-12		03-3625-0311		
副会長	江東区立第五砂町小学校	校長	小林 英忠	東	新規
	〒136-0074 江東区東砂8-11-5		03-3646-4475		
副会長	北区立西浮間小学校	校長	小島 みつる	北	
	〒115-0051 北区浮間2-7-1		03-5915-0137		
副会長	世田谷区立三宿小学校	校長	篠 宏明	南	
	〒154-0005 世田谷区三宿1-12-6		03-3411-8457		
副会長	府中市立府中第三小学校	校長	森 清隆	多摩南	
	〒183-0021 府中市片町3-5		042-361-9003		
副会長	昭島市立つつじが丘小学校	校長	上田 祥市	多摩北	
	〒196-0012 昭島市つつじが丘2-1-30		042-546-1170		
副会長	北区立王子桜中学校	校長	吉原 健	北	中学校担当
	〒114-0002 北区王子2-7-1		03-5902-3156		
監事	創価大学教職大学院	教授	渡辺 秀貴		元会長
	〒192-8577 八王子市丹木町1-236		042-691-2211 (代表)		
監事	世田谷区教育センター		片山 裕治		前副会長
	〒154-0016 世田谷区弦巻3-16-8		03-3429-3724 (内383)		
顧問	国立市立国立第二小学校	校長	小林 理人	多摩北	新規 前会長
	〒186-0005 国立市西2-13		042-572-2197		
企画運営本部 総務	西東京市立東伏見小学校	指導教諭	上山 雅久	多摩北	
	〒201-0021 西東京市東伏見6-1-28		042-463-4517		
企画運営本部 総務	あきる野市立多西小学校	主幹教諭	中村 敏秀	多摩北	
	〒197-0802 あきる野市草花2885		042-558-1128		
企画運営本部 総務	調布市立石原小学校	主任教諭	尾形 俊亮	多摩南	
	〒182-0033 調布市富士見町1-37-1		042-481-7644		
ブロック担当校長	墨田区立中川小学校	校長	中嶋 保徳	東	新規
ブロック担当校長	足立区立淵江小学校	校長	向山 敦子	東	
ブロック担当校長	葛飾区立宝木塚小学校	校長	小高 和子	東	
ブロック担当校長	江戸川区立東葛西小学校	校長	吉丸 清昭	東	
ブロック担当校長	文京区立駒本小学校	校長	吉岡 淳	北	新規
ブロック担当校長	北区立八幡小学校	校長	大田 裕子	北	
ブロック担当校長	練馬区立豊玉南小学校	校長	風見由起夫	北	新規
ブロック担当校長	世田谷区立船橋小学校	校長	奥長 英樹	南	
ブロック担当校長	中央区立豊海小学校	校長	村上 隆史	南	新規
ブロック担当校長	日野市立日野第六小学校	校長	松永 式子	多摩南	
ブロック担当校長	府中市立府中第三中学校	校長	持田 晃	多摩南	
ブロック担当校長	昭島市立中神小学校	校長	松井 茂	多摩北	
ブロック担当校長	東久留米市立第九小学校	校長	大友 基裕	多摩北	新規

令和3年度「東京都公立学校情緒障害教育研究会」関係機関等一覧

研究・団体名	代表者名	事務局所在地
東京都発達障害者支援センター	センター長 坂田 由紀子	世田谷区船橋 1-30-9 03-3426-2318
全国特別支援教育推進連盟	理事長 宮崎 英憲	豊島区南大塚 3-43-11-701 03-3987-1818
国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター	センター長 笹森 洋樹	横須賀市野比 5-1-1 046-839-6856
東京都教育相談センター	所長 黒崎 一朗	新宿区北新宿 4-6-1 03-3360-4172
東京都児童相談センター	所長 笹井 敬子	新宿区北新宿 4-6-1 03-5937-2305
NPO 法人東京都自閉症協会	理事長 今井 忠	豊島区南大塚 3-43-11-7F 03-6907-3531
全国情緒障害教育研究会	会長 野崎 徳道	豊島区立教育センター 03-3590-1251
東京都特別支援学級・通級指導教室 設置校長協会	会長 小島 徹	多摩市立永山小学校 042-371-4171
東京都公立学校難聴言語障害教育研究協議会	会長 木下 雅雄	多摩市立北諏訪小学校 042-373-2531
東京都弱視教育研究会	会長 瀧嶋 克己	練馬区立中村西小学校 03-3990-4237

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官 都教育庁指導部義務教育指導課長 都教育庁指導部特別支援教育指導課長 都教育庁都立学校教育部特別支援教育課 主任指導主事（特別支援教育推進担当）	加藤 宏昭 中嶋 富美代 島添 聡 井原 優	03-5253-4111 03-5320-6841 03-5320-6840 03-5320-6758
--	---------------------------------	--

定期総会・研究大会・セミナーの担当ブロック輪番表

	令和3年度担当	令和4年度担当	令和5年度担当	令和6年度担当	令和7年度担当
東ブロック	研究大会	秋季セミナー		定期総会	
北ブロック		研究大会	秋季セミナー		定期総会
南ブロック	定期総会		研究大会	秋季セミナー	
多摩南ブロック		定期総会		研究大会	秋季セミナー
多摩北ブロック	秋季セミナー		定期総会		研究大会

※各ブロックは、定期総会・研究大会・秋季セミナーの担当になる前の年度から準備を始めるとともに、その年度の担当ブロックの補助をします。

東京都公立学校情緒障害教育研究会会則

第1章 総則

第1条 本会は、東京都公立学校情緒障害教育研究会（都情研）と称し、事務局を会長校に置く。

第2条 本会は、情緒障害教育の拡充発展及び特別支援教育の振興を図ることを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を実現するために次の事業を行う。

- 1 情緒障害等特別支援教育に関する研究及び調査
- 2 情緒障害教育に関する研究会及び研究発表会、研修会、講演会
- 3 会報及び研究物の発行
- 4 関係機関及び関係団体との連絡、連携
- 5 本会の目的遂行に必要な事業

第2章 会員

第4条 本会は、東京都公立幼稚園、小学校、中学校の教職員をもって組織する。

第3章 役員及び企画運営本部委員

第5条 本会に次の役員及び企画運営本部委員を置き、任期は1年とし、再任は妨げない。

- 1 会長 1名 会を代表し、会務を統括する。
- 2 副会長 若干名 会長を補佐するとともに、東京都区市町村を5つに分けた各ブロックの運営を統括する。
また、会長事故あるときは代行する。
- 3 役員 若干名 役員は、会長、副会長、企画運営本部の総務とする。
- 4 企画運営本部委員 若干名 研究及び研修活動等の全体の企画・運営を総括するためにこの本部を設置し、総務、庶務、会計、研修、調査、広報を置く。
- 5 監事 2名 会計監査を行う。

第6条 役員及び企画運営本部委員の選出は次の通りとする。

- 1 会長、副会長、監事、企画運営本部委員は、役員会において選出する。
- 2 各ブロックの総務、庶務、会計、研修、調査、広報、地区連絡の係は、ブロック内で選出する。

第7条 顧問を置くことができる。

- 1 顧問は、総会の承認を得て会長が委嘱する。
- 2 顧問は本会の重要事項について諮問に応じる。

第4章 会議

第8条 役員会は会長、副会長、企画運営本部の総務をもって構成し、会長が招集する。

第9条 企画運営本部会は、会長、副会長、企画運営本部委員で構成し、会長が招集する。

第10条 ブロック本部会は、副会長、総務係、庶務係、会計係、研修係、調査係、広報係、地区連絡係で構成し、副会長が招集する。

第11条 総会は、年1回実施し、役員等の選出、決算、予算、事業の報告及び予定、会則の改定等に関する重要事項について、承認する。また、必要に応じて臨時総会を開くことができる。

第5章 会費

第12条 本会の会費は、各区市町村からの年間1校（園）900円当たりの分担金及びその他の収入をもって充てる。

第6章 年度

第13条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第7章 付則

第14条 本会の運営上の細則は、役員会で決める。

第15条 この会則は平成29年4月18日から施行する。

昭和42年	10月	3日	施行
45年	5月	29日	改正
58年	5月	17日	改正
63年	5月	1日	改正
平成8年	5月	1日	改正
9年	5月	1日	改正
12年	5月	1日	改正
13年	4月	24日	改正
14年	4月	23日	改正
18年	4月	25日	改正
28年	2月	9日	改正
29年	4月	18日	改正

東京都公立学校情緒障害教育研究会 運営細則

第1条 本細則は、東京都公立学校情緒障害教育研究会 会則第14条に基づき、本会の運営を円滑に図るために定める。

第2条 本会は、東京都の公立幼稚園、小学校、中学校を次の5つのブロックに分けて運営する。

東ブロック：足立区、葛飾区、江戸川区、墨田区、江東区

北ブロック：北区、荒川区、台東区、文京区、板橋区、練馬区、杉並区、中野区、豊島区

南ブロック：新宿区、千代田区、中央区、港区、渋谷区、世田谷区、目黒区、品川区、大田区、島しょ

多摩南ブロック：八王子市、日野市、町田市、多摩市、稲城市、府中市、狛江市、調布市、三鷹市、武蔵野市

多摩北ブロック：西東京市、東久留米市、東大和市、東村山市、武蔵村山市、清瀬市、小平市、小金井市、国分寺市、国立市、立川市、昭島市、福生市、羽村市、あきる野市、青梅市、西多摩3町1村

第3条 各ブロックに次の係を置き、任期は1年とし、再任は妨げない。

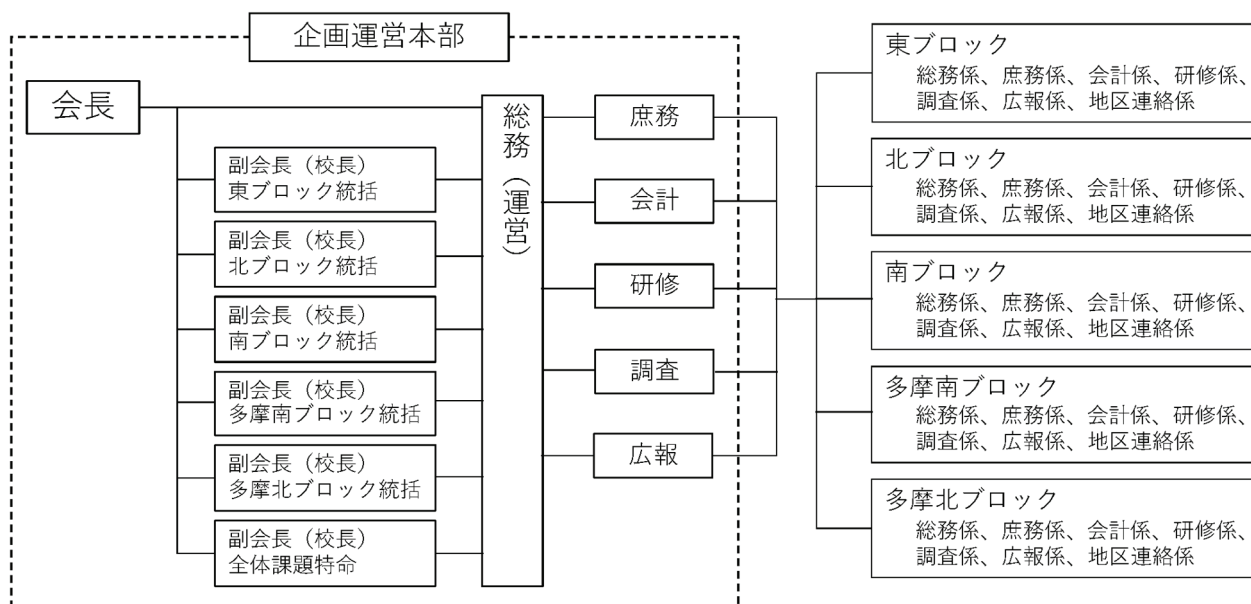
- 1 ブロック担当校長 若干名 ブロックを代表し、会務を統括する。内1名は副会長として企画運営本部に所属する。
- 2 ブロック総務係 若干名 ブロック本部の進行調整を担当し、企画運営本部委員会に参加する。
- 3 ブロック庶務係 若干名 会議の招集、記録の作成保持をする。
- 4 ブロック会計係 若干名 ブロックにおける活動に係る経費を管理する。
- 5 ブロック研修係 若干名 ブロック内の研修の企画・運営及び本会全体に関わる研修会の連絡調整を行う。
- 6 ブロック調査係 若干名 本会全体に関わる調査の周知・集約、ブロック内における調査を行う。
- 7 ブロック広報係 若干名 本会全体及びブロックの活動の宣伝活動等を行う。
- 8 ブロック地区連絡係 若干名 各ブロックにおける区市町村内の連絡調整、情報収集等を行う。他の係との兼任を拒まない。

第4条 会則第5条第2項に関しては、次のように定める。

- 1 副会長は、各ブロックから選出された校（園）長が務める。
- 2 副会長は、会長との連絡調整を図りながらブロックの活動が円滑に推進されるよう各ブロックを統括する。

第5条 会則第5条第3項に言う「企画運営本部」の構成、役割は、下記の通りとし、年3回程度開催する。

都情研組織図



- 1 総務は、会長の指示の下、本会運営全般に関わる諸課題の対応の中核を担い、企画運営本部会の進行を務める。
- 2 庶務は、企画運営本部の開催事務、記録保管、各ブロックへの通知等を行う。
- 3 会計は、各自治体からの分担金の徴収、本会全体に関わる事業費の収支、各ブロック事業費の支出調整等を行う。
- 4 調査は、関係機関との連絡提携、実態調査の立案・各ブロックへの通知・結果収集・考察と資料作成等を行う。
- 5 研修は、本会の全体に関わる研修の立案・実施のための調整、各ブロック実施の研究の実施状況の把握等を行う。
- 6 広報は、本会全体に関わる広報活動の企画・立案及び実施、各ブロックの広報活動の連絡調整を行う。

第6条 会則第5条第5項の監事は、前会長又は前副会長から選出する。

第7条 会則第7条に言う「顧問」とは、本会の会長経験者並びに役員会の推薦を受けた情緒障害教育研究振興のための専門家等とする。

第8条 企画運営本部の承認を得て、必要に応じて臨時委員会を設置することができる。

第9条 総会は、年1回行い、運営はブロックが輪番で担当する。

第10条 夏季集中研修等、本会全体の研究及び研修の質的向上を図るための事業については、企画調整を企画運営本部と輪番による担当ブロックの協働で実施する。

令和3年度企画運営本部各係より引き継ぎ事項

<総務より>

○HPの運用、研修について

- ・HPで研修会の参加申し込み、出張依頼の配布、その他連絡などを令和3年度も継続する。
- ・研修は原則としてすべて事前申し込み制。火曜日開催の研修会の申し込み締め切りは、前の週の土曜日、24時とする。
- ・アクセスできない自治体への対応策として、引き続き全区市町村に「地区連絡係」をおく。毎回の研修の出張依頼等を地区内に配布する。

○その他

- ・都情研を運営していくにあたり、世代交代も含め、人材の確保をしていきたい。異動の際はできる限り代わりとなる先生を立ててもらいたい。

<会計より>

○出納金について

- ・各区市町村教育委員会からの分担金について、事務手続きは各地区ブロックの会計担当が行う。

<研修より>

○総会含め、全ての研修会は新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図りとりおこなう。手洗い、消毒の協力をお願いしたい。

○感染の拡大状況によっては、総会同様、必要に応じてオンライン、サテライト方式等で開催する。尚、中止となる場合は、HP上に掲載し周知する。

○今年度はオリンピックの開催予定のため11月16日(火)の午後に「第6回研究大会(兼第6回秋季セミナー)」を設定する。東ブロックが運営を担当し、北ブロック・多摩北ブロックが手伝いとなる。

○2月8日(火)の研修会はブロックではなく、区市町村ごとの研修会として設定している。各自治体内での情報共有、交換の場として欲しい。尚、全体ではこの日に設定しているが、区市町村内の実情に合わせ、別日を設定し開催してかまわない。出張依頼(開催通知)は区市町村ごとに作成し、各ブロック総務を通し、各ブロックの副会長に決裁をもらう。

○本部が企画する研修会(定期総会・研究大会・都情研セミナー)の講師依頼状の作成、発送を行う。5、6、7月の地区ブロック研修会(入門、教室経営)と9、10、12月の専門研修会の講師依頼状担当については、各ブロックと再確認する。

<調査より>

○昨年度と同様に今年度も実態調査を行う。全校の協力をお願いする。中学校の特別支援教室全校実施ということなので、新しく拠点校となる中学校にももれなく配布をお願いしたい。本部調査係⇔各地区ブロック調査係⇔地区連絡係⇔各教室・学級へという流れで配布、回収を行う。回収を早めるため、今年度から地区連絡係がデータを入力することとする。それを、各地区ブロック調査係がまとめ、本部調査係が集計・グラフ化し、企画運営本部で考察する。各教室・学級の先生方は、5月1日時点の見込みで記入し、4月27日(火)までに、地区連絡係へ送付してほしい。地区連絡係は5月18日(火)までにデータを入力して、地区ブロック調査係に送付するようにお願いしたい。

<広報より>

○HPにみちびきのバックナンバーを掲載している。各学校の担任の先生方などにお知らせしてほしい。

○HPに「令和2年度活動報告資料集」のデータを1学期間掲載する予定。パスワードは今後お知らせする予定。

○今年度は、みちびきの発行回数を3回とする。

都情研 歴代会長一覧

昭和42年度～昭和45年度	跡部 欣二	中央区立久松小学校長
昭和46年度	内山 幸作	渋谷区立渋谷小学校長
昭和47年度	加藤 貞輔	八王子市立第七小学校長
昭和48年度	市村 聡明	杉並区立堀之内小学校長
昭和49年度	溝田 六郎	中野区立塔山小学校長
昭和50年度	上原萬寿男	府中市立府中第三小学校長
昭和51年度	田中 末人	渋谷区立氷川小学校長
昭和52年度～昭和55年度	大野 好昭	世田谷区立桜小学校長
昭和56年度～昭和57年度	鈴木 宣雄	世田谷区立尾山台小学校長
昭和58年度	江原 正	世田谷区立山崎中学校長
昭和59年度～昭和60年度	北原 貞治	葛飾区立東堀切小学校長
昭和61年度	加部 佐助	千代田区立神田小学校長
昭和62年度～昭和63年度	柳瀬 修	世田谷区立船橋小学校長
平成 元年度	小池 完治	世田谷区立桜小学校長
平成 2年度	森山 俊武	世田谷区立山崎中学校長
平成 3年度	井美 健夫	豊島区立時習小学校長
平成 4年度～平成 5年度	太田喜代志	江戸川区立本一色小学校長
平成 6年度～平成 7年度	時枝 隆	葛飾区立明石小学校長
平成 8年度～平成 9年度	立田 洽子	江東区立南砂西小学校長
平成10年度～平成11年度	原田美知子	三鷹市立南浦小学校長
平成12年度～平成14年度	宮下 彰	武蔵野市立第二中学校長
平成15年度	森 秀一郎	文京区立駒本小学校長
平成16年度	酒井 晴夫	三鷹市立第二中学校長
平成17年度～平成19年度	川越 秋廣	新宿区立戸塚第二小学校長
平成20年度～平成21年度	宮内 正秀	狛江市立狛江第三小学校長
平成22年度～平成23年度	小川 深雪	文京区立小日向台町小学校長
平成24年度～平成25年度	竹淵 正人	練馬区立旭丘小学校長
平成26年度	大石 京子	台東区立平成小学校長
平成27年度～平成29年度	渡辺 秀貴	狛江市立狛江第三小学校長
平成30年度～令和 2年度	小林 理人	国立市立国立第二小学校長
令和 3年度～	伊藤 康次	墨田区立錦糸小学校長

参考資料 (都庁交換では届かない地区→他の方法で配布する)

青梅市、東大和市、福生市、武蔵村山市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、
檜原村、奥多摩町、島しょ、外郭団体、国の機関

東京都公立学校情緒障害教育研究会（都情研）は、情緒障害教育の拡充発展及び特別支援教育の振興を図ることを目的とした団体です。

東京都公立幼稚園、小学校、中学校の教職員（通常の学級の担任を含む）をもって組織されています。